

# 新潟市 教育ビジョン

基本構想・基本計画

概要版



平成18年3月

新潟市教育委員会

# 学・社・民の融合で、政令市 新潟の教育を創造する

## 1 教育ビジョン策定の目的

平成17年に14市町村が合併し、新潟市は81万都市になりました。そして、世界と共に育つ「日本海政令市」、大地と共に育つ「田園型政令市」、地域と共に育つ「分権型政令市」の三つの方向を掲げ、平成19年の政令指定都市への移行を目指しています。

そこで、これから新潟市が目指すべき将来像を描く中で、次代の新潟を支え、世界にはばたく心豊かな子どもをはぐくみ、市民が学び育つ社会づくりのために本教育ビジョンを策定し、新潟市の教育の方向と在り方を明確にすることにしました。

## 2 教育ビジョンの範囲

教育委員会が現在所管している、市立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・養護学校における教育と、幼児から高齢者までの生涯学習全般とします。

なお、文化行政、児童福祉、私学等、市長部局が所管している部門とも連携を図っていきます。

## 3 教育ビジョンの構成と計画期間

### (1) 構成

「基本構想」 「基本計画」 「実施計画」

### (2) 計画期間等

#### ① 「基本構想」「基本計画」

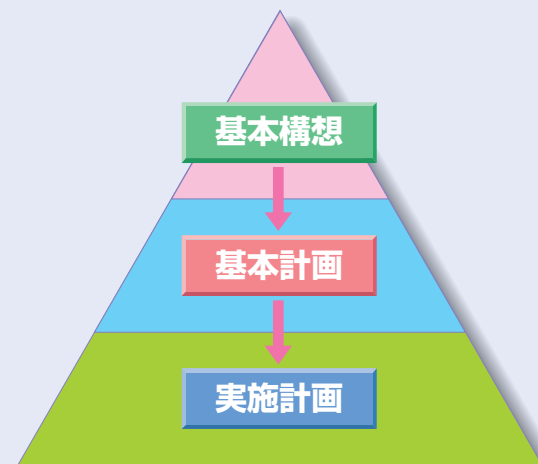
策定：平成16年度・17年度

計画期間：平成18年度～平成26年度（9年間）

#### ② 「実施計画」

策定：平成18年度

計画期間：平成19年度～平成26年度（8年間）



## 基本構想

### 1 基本目標

- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子ども
- 生涯を通じて学び育つ、人間力あふれる新潟市民
- 自立した学びと開かれた学びを支援する学習環境

### 2 目指す方向

#### (1) 学校教育の方向

- 自分の力に自信をもち、地域を誇れる子ども
- 「授業力」「組織マネジメント力」「人間力」を備え、市民感覚に富んだ教師
- 学校間連携と外部の力を活かした学校づくり
- 地域・保護者・学校が共に学校教育を考える参画型のシステムづくり

#### (2) 生涯学習の方向

- 公民館をはじめ生涯学習・スポーツ施設を拠点として、市民一人ひとりが生涯にわたり学びを通して、生きがいもてる住みたいまちづくり
- 学校の中への地域活動の拠点づくりの推進
- 住民とパートナーシップをつくれる職員の資質の向上及び専門職員の資格取得と自ら学ぶ力の形成

#### (3) 教育行政の方向

- 生涯にわたる教育や学習に対するニーズと課題に対応する現場を重視した体制づくり
- 学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくり
- 地域（区）の特色を磨き、伸ばす、学びと育ちへの支援

# 基本計画

## 基本計画一覧表

基本施策（施策の柱）		施 策	
1	確かな学力の向上 注2	1-1	学ぶ目的意識をもち、将来の生き方を考える教育の推進
		1-2	自ら学び自ら考える教育の推進
		1-3	基礎・基本を身に付ける教育の推進
		1-4	学習習慣の定着と読書活動の推進
2	豊かな心と健やかな体の育成	2-1	いのちの教育・心の教育の推進
		2-2	体験活動・ボランティア活動の支援
		2-3	文化・芸術活動体験の推進
		2-4	いじめ・不登校への対応
		2-5	非行等への対応
		2-6	体力づくりの推進
		2-7	健康づくりの推進
		2-8	食育の推進
		2-9	青少年の居場所づくり
		2-10	青少年の健全育成の推進
3	世界と共に生きる力の育成	3-1	地域学習の充実
		3-2	国際理解教育の充実
		3-3	コミュニケーション能力の育成
		3-4	情報教育の充実
		3-5	環境教育の充実
		3-6	海外帰国子女教育・外国人児童生徒への教育の推進
4	自立と社会参加を目指した 特別支援教育の推進	4-1	自立を目指す特別支援教育の推進
		4-2	特別支援教育のサポート体制の推進
		4-3	市立養護学校のセンター的機能の充実
		4-4	ノーマライゼーションの推進 注3
5	校種間・学校間連携を活かした 特色ある学校・園づくりの推進	5-1	校種間連携の推進
		5-2	学校間連携の推進
		5-3	市立高等学校の改革
		5-4	幼児教育の充実
6	人権を守り共に支え合う社会の推進	6-1	人権教育・同和教育の推進
		6-2	交流・体験活動の推進
7	家庭教育の充実と子育て支援	7-1	家庭教育充実の支援
		7-2	子育て支援の充実
8	生涯を通じて学び育つ学習機会の 充実	8-1	主体的な学習を支えるシステムづくり
		8-2	学び育つ各世代への支援
		8-3	地域における生涯学習活動への支援
9	まちづくりに生かす生涯スポーツ の推進	9-1	生涯にわたるスポーツ活動の推進
		9-2	競技力の向上
		9-3	みる機会・交流機会の拡大
		9-4	住民主体のスポーツを支える組織の構築
10	学・社・民の融合による人づくり, 地域づくり, 学校づくり	10-1	地域と共に歩む学校づくりの推進
		10-2	広報広聴活動の推進
		10-3	学校・地域・NPO等の協働の推進
		10-4	高等教育機関及び企業等との連携促進
		10-5	子ども・保護者・地域住民の学校運営への参画
		10-6	市民の生涯学習施設運営への参画
		10-7	区単位での教育支援体制の整備
11	子どもの安全確保と学校・園の 安全管理	11-1	保護者や地域と連携した安全対策の推進
		11-2	安全教育の充実
		11-3	安全な学校施設
12	学校教育・生涯学習環境の整備	12-1	効果的な指導を支援する施設設備の整備
		12-2	コミュニティの拠点としての学校整備
		12-3	学校施設の整備
		12-4	公民館・図書館を核としたネットワークづくり
13	市民に信頼される教育関係職員の 育成	13-1	教育関係職員の研修プログラムの充実
		13-2	教職員への支援体制の充実
		13-3	信頼される教職員の採用・登用
		13-4	教育関係職員の人事管理の適正化
14	ニーズと課題に応える教育行政の 推進	14-1	教育情報の収集と発信
		14-2	学校を支援する新たなシステムづくり
		14-3	多様な教育の機会・支援体制の整備
		14-4	学校の適正配置
		14-5	効率的な執行体制の整備
		14-6	教育施策に対する評価の充実

# 平成18年度から20年度までの重点的な取組

## 5つの「学びの扉」が政令市新潟の新しい教育を創ります！

◆ 教育ビジョンを具体化していくにあたり、基本計画策定後の3年間に重点的に取り組んでいく施策とそれぞれの方向を示しました。◆

学・社・民の融合  
による教育を  
進めます



確かな学力  
豊かな心  
健やかな体を  
はぐくみます



可能性と  
個性を伸ばす  
特別支援教育を  
推進します



生涯を通じて  
学び育つ活動を  
支援します



教育関係職員の  
力量形成と  
校種間連携を  
進めます



### \* 地域と共に歩む学校づくりの推進

- 新規** 学校支援ボランティアの組織化
- 新規** 地域教育コーディネーターの配置
- 拡充** 地域活動の場としての学校づくり

### \* 保護者や地域と連携した安全対策の推進

- 拡充** 保護者や地域の人と連携した校内・登下校の安全確保

### \* 学習習慣の定着と読書活動の推進

- 拡充** 学校や家庭での学習習慣定着・読書活動推進の啓発

### \* 体験活動・ボランティア活動の支援

- 拡充** 豊かな心をはぐくむ体験活動・ボランティア活動の支援

### \* 体力づくりの推進

- 新規** 家庭や地域、大学との連携による幼児期からの体力づくり
- 拡充** 地区スポーツ振興会における「遊び」や「運動」の取組

### \* 食育の推進

- 拡充** 食に関する指導の推進
- 新規** 子どもの健全な食生活確立に向けた家庭との連携

### \* 学ぶ目的意識をもち、将来の生き方を考える教育の推進

- 新規** キャリア教育のカリキュラム開発とコーディネーターの養成

### \* 特別支援教育のサポート体制の推進

- 新規** 特別支援教育センターと発達障害専門家チームの設置

### \* 学び育つ各世代への支援

- 新規** アクティブシニア世代の活動の場づくり
- 拡充** 地域の情報拠点としての図書館づくり

### \* 信頼される教職員の採用・登用

- 新規** 権限移譲による任免権の活用

### \* 教育関係職員の研修プログラムの充実

- 拡充** ライフステージや教育課題に応じた研修
- 新規** 教育関係職員の職場を超えた研修

### \* 校種間連携の推進

- 新規** 一貫教育・一貫校の推進
- 拡充** 教員の計画的な学校種間の人事交流

# 教育ビジョン策定の経過と今後の予定

平成16年度

- 第1回 検討委員会 全体会 <平成16年8月開催>
- 検討委員会 部会 教育行政部会 生涯学習部会 学校教育部会  
<10月～11月 各部会2回開催> 「現状と課題」「部会の協議事項」協議
- 検討委員会 全体会 <12月開催>  
「各部の方向案報告」「基本構想」「基本計画」協議
- ◎教育フォーラム <平成17年1月開催>  
「教育ビジョンに望むこと」意見・要望聴取
- 検討委員会 全体会 <3月開催>  
「基本構想」「基本計画」協議

平成17年度

- 検討委員会 部会 教育行政部会 生涯学習部会 学校教育部会  
<4月～6月 各部会2回開催> 「基本構想」「基本計画」協議
- 検討委員会 全体会 <7月, 9月開催>  
「基本構想」「基本計画」協議
- 教育ビジョン中間発表会 <11月開催>  
中間報告, 「ビジョンに望むこと」意見・要望聴取
- ◇パブリックコメント <中間発表会～12月中旬実施>
- 検討委員会 全体会 <平成18年1月開催>  
「基本構想」「基本計画」等協議
- 教育委員との意見交換会 <2月開催>
- 検討委員会 全体会 <3月開催>  
教育ビジョン「基本構想」「基本計画」協議, 教育委員会へ報告
- ※「基本構想」「基本計画」「重点的な取組」策定

18年度

- ※「実施計画」策定と進行管理の外部委員会設置
- ◆「新潟市教育ビジョン」完成

19年度

- ☒新潟市教育ビジョンの進行管理  
年度ごとに事業評価等を実施



# 新潟市教育ビジョンについての Q & A

**Q1**：「学・社・民の融合」ってどういう意味ですか？

**A1**：「学・社・民の融合」を含め、本概要版で使用しているいくつかの語句について、下記の表で説明いたします。

頁	No	語 句	解 説
2	注1	学・社・民の融合	学校教育と社会教育，地域住民や地域課題解決に取り組む団体など民間とが，一体となって教育活動を進めること。
3	注2	確かな学力	知識・技能に加え，学ぶ意欲や自分で課題を見付け，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し，行動し，よりよく問題を解決する資質や能力など。
3	注3	ノーマライゼーション	障害者や高齢者を隔離せず，すべての人が地域で共に生活できるようにするのが当然だとする考え方。
5	注4	キャリア教育	「望ましい職業観，勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けるとともに，自己の個性を理解し，主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育」のことで，次の4領域（①人間関係形成能力 ②情報活用能力 ③将来設計能力 ④意思決定能力）の発達を促す。
4	注5	アクティブシニア世代	いわゆる団塊の世代を中心とした自分なりの価値観を大切にする世代。
4	注6	ライフステージ	人の一生を年齢などによって区切った，それぞれの段階。教員の場合は，新採用時，10年，12年経験後，20年経験後，管理職登用後などのそれぞれ経験に応じた段階を指す。

**Q2**：基本的な考え方は分かりましたが，実際にどのような事業が行われるのですか？

**A2**：「基本計画」でお示した各施策で実施される事業については，平成18年度に策定する「実施計画」の中で，お示しいたします。

**Q3**：「新潟市教育ビジョン」について詳しい内容を知りたい場合は，どうすればいいですか？

**A3**：下記のお問い合わせ先に連絡をいただくと，担当がご案内いたします。または，新潟市のホームページ（下記参照）をご覧ください。

## 新潟市教育ビジョン

### お問い合わせ先

新潟市教育委員会 学校教育部 総務課 企画室

〒951-8550 新潟市学校町通1番町602番地1 電話 025-228-1000 (内) 3211

Fax 025-223-5656 Eメール somu.ed@city.niigata.lg.jp

<内容の詳細は，下記ホームページをご覧ください。>

新潟市ホームページ 暮らし・教育〈学校〉から <http://www.city.niigata.niigata.jp/>